

科目：算数	分野：割合 <small>わりあい</small>	(5年生)
～百分率の使い方～		1 / 3

●はってん学習のテーマ●

百分率の表された値引き分ねびを計算して、お得な買い物をしよう。

「100パーセントリンゴジュース」とか、「30パーセント引きの安さ」などといういいかたをきいたことがありますか。「何パーセント」というのは、割合わりあいを表しています。

100パーセントは、割合わりあいでは1にあたります。

割合わりあいの1が100%ですから、割合わりあいの $\frac{1}{100}$ が1パーセントになります。

1パーセントを1%と書きます。このように割合わりあいをパーセントで表すとき、百分率といいます。

0.01 ⇔ 1%

0.03 ⇔ 3%

0.1 ⇔ 10%

0.25 ⇔ 25%

0.5 ⇔ 50%

0.99 ⇔ 99%

1 ⇔ 100%



【例題1】2000円のシャツを30%引きにすると、

いくらになるでしょう。

考え方 30%引きというのは、もとの値段ねだんを100%としたとき、そのうちの30%をひくということです。

はじめの値段 <small>ねだん</small>	
100% ⇔ 2000円	
値引きしたあとの値段 <small>ねだん</small>	値引き分 <small>ねび</small>
70%	30%

30%は、小数で表すと0.3です。

2000円に0.3をかけた金額が値引き分ねびです。

①  $2000 \times 0.3 = 600$

値引きしたあとの金額は、ひき算で求めます。

②  $2000 - 600 = 1400$

①と②をまとめると、次の式になります。

$2000 \times (1 - 0.3) = 2000 \times 0.7 = 1400$

【例題2】5000円のセーターを25%引きにすると、いくらになるでしょう。

式①  $5000 \times 0.25 = 1250$

式②  $5000 - 1250 = 3750$

答え 3750円

まとめた式  $5000 \times (1 - 0.25) = 5000 \times 0.75$   
 $= 3750$

答え 3750円